



平成 28 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 中央自動車工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 坂田 信一郎
 (コード番号 8117 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役総務本部長 藤井 俊和
 (TEL 06-6443-5807)

第2四半期連結業績予想値と実績値の差異並びに通期連結業績予想の修正、 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成28年5月11日に公表しました平成29年3月期第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の連結業績予想値と実績値に差異が生じたのでお知らせしますとともに、通期連結業績予想及び期末配当予想につきましても以下の通り修正することいたしました。

また、当社は、平成28年11月9日開催の取締役会において、以下の通り、平成28年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結業績予想値と実績値の差異について

平成29年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値と実績値の差異(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成28年5月11日発表)	百万円 8,500	百万円 1,120	百万円 1,290	百万円 880	円 銭 48.86
今回発表実績(B)	8,883	1,419	1,649	1,154	64.13
増減額(B-A)	383	299	359	274	
増減率(%)	4.5%	26.7%	27.9%	31.2%	
(ご参考)平成28年3月期第2四半期実績	7,859	1,100	1,280	881	48.88

2. 通期連結業績予想の修正について

平成29年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成28年5月11日発表)	百万円 17,500	百万円 2,600	百万円 2,850	百万円 1,920	円 銭 106.60
今回発表予想(B)	19,000	2,900	3,200	2,170	120.48
増減額(B-A)	1,500	300	350	250	
増減率(%)	8.6%	11.5%	12.3%	13.0%	
(ご参考)平成28年3月期実績	16,952	2,465	2,757	1,869	103.71

差異及び修正の理由：

平成29年3月期第2四半期連結累計期間につきましては、新たな高付加価値商材をラインアップし、幅広いユーザーニーズ、得意先ニーズに対応するとともに、新規取引先の開拓等に重点的に取り組みました結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想値を上回る結果となりました。

なお、通期連結業績予想の修正につきましては、売上高は伸長するものの商品構成の変化等も考慮し、上記の通り修正いたしました。

3. 剰余金の配当(中間配当)の決定及び期末配当予想の修正について

剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成28年5月11日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基準日	平成28年9月30日	同左	平成27年9月30日
1株当たり配当金	16円00銭	15円00銭	13円00銭
配当金の総額	289百万円	—	235百万円
効力発生日	平成28年12月2日	—	平成27年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想(平成28年5月11日発表)	15円00銭	15円00銭	30円00銭
今回修正予想	—	16円00銭	32円00銭
当期実績	16円00銭		
前期(平成28年3月期)実績	13円00銭	20円00銭 (普通配当17円00銭) (記念配当 3円00銭)	33円00銭 (普通配当30円00銭) (記念配当 3円00銭)

中間配当及び期末配当予想修正の理由：

前述の第2四半期実績値及び通期連結業績予想の修正を踏まえ、当社の配当方針である「安定かつ高配当」の観点から、平成29年3月期の1株当たり中間配当金につきましては、当初予想の15円から1円増額し16円とさせていただくことを決定いたしました。また、平成29年3月期の1株当たり期末配当金につきましても当初予想の15円から1円増額し16円とさせていただきたいと存じます。

これにより、平成29年3月期の1株当たりの年間配当予想につきましては、中間配当金16円と合わせて32円に修正いたします。

(注)業績予想等につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上